○表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。

		哇	学習内容		観点別評価規準		
月	単元名	数	(教材)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	思いをこめて合唱しよう	5	・校歌 ・「We'll Find The Way」 ・My Voice ・「主人は冷たい土の中に」	て理解している。	旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲 気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わ りについて考え、どのように歌うかについて思いや意図を もっている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動	
5	音楽の特徴に注目しながら情景を思い浮かべよう	2	· 「春」	【知識】曲想と音楽の関わりについて理解している。	音色、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もう	
	曲想を感じ取って器 楽表現をしよう	3	・リコーダーLESSON 1 ・「喜びの歌」「さんぽ道」	【知識】曲想と音楽の関わりについて理解している。 【技能】他者と合わせて演奏する技能を身につけ、器楽で表している。	音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように演奏するかについて思い や意図をもっている。	曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽 しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もう としている。	
6	音のつながり方の特 徴を生かして創作表 現しよう	2	・リズムゲーム ・リズムアンサンブル	ジと関わらせて理解している。 【技能】創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必	リズムを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を 感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりに ついて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意 図をもっている。	がら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとして	
6 7	曲想やパートの役割 を感じ取って歌唱表 現を工夫しよう	6	・「Let's Search For Tomorrow」 ・(くぬぎ祭音楽会の全校合唱曲)	て理解している。	音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動	
			1 学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	授業記録 ワークシート 表現活動	
9	曲想やパートの役割 を感じ取って歌唱表 現を工夫しよう	8	・「Let's Search For Tomorrow」 ・(くぬぎ祭音楽会の自由曲)	て理解している。	感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うか	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動	
10	曲想と音楽の構造と の関わりを理解して その魅力を味わおう	2	・「魔王」	【知識】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み 出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこと との関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とそ の根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって 聴いている。	しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もう	

11	日本の民謡やアジア の諸民族の音楽の特 徴を感じ取ってその 魅力を味わおう	3	・日本の民謡・アジアの諸民族の音楽	【知識】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、日本の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その音楽から生まれる音楽の多様性について理解している。	出す符質や雰囲気を感覚しなから、知覚したことと感覚したこと	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、日本の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
			・「ソーラン節」	声との関わりについて理解している。	たことと感受したこととの関わりについて考え、どのよう	わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働
11 12	日本の歌のよさや美 しさを感じ取って歌 唱表現を工夫しよう	2	「浜辺の歌」「赤とんぼ」	て理解している。	リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み 出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受し たこととの関わりについて考え、どのように歌うかについ て思いや意図をもっている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動
12	日本に古くから伝わ る合奏に親しみその 魅力を味わおう	2	・雅楽「平調 越天楽」	【知識】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	る文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活
			2 学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	授業記録 ワークシート 表現活動
	筝曲の特徴を感じ	1	・箏曲「六段の調」	【知識】音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質 や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わ りについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役 割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴い ている。	をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の
1	取ってその魅力を味わおう	3	・等 「虫づくし」「姫松」 「さくらさくら」	【知識】楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 【技能】創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な 奏法、身体の使い方などの技能を身につけ、器楽で表している。	音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質 や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わ りについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図を もっている。	楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
2	曲想にふさわしい奏 法で器楽表現をしよ う		アーティキュレーション 「かっこう」「そっとやさしく」 「聖者の行進」	【知識】アーティキュレーションと曲想と音楽の関わりについて理解している。 【技能】曲想にふさわしい奏法で演奏する技能を身につけ、器楽で表している。	音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
3	曲想やバートの役割 を感じ取って歌唱表 現を工夫しよう	3	・心通う合唱 (混声 3 部合唱)	て理解している。	音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動

		3 学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	授業記録 ワークシート 表現活動
音楽(2年)	R 5	年間指導・評価計画	教科の目標	○表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考	え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊

○表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊 かに関わる資質・能力を育成することを目指す。

		時数	** 70 da da	観点別評価規準		
月	単元名		学習内容 (教材)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	曲想と曲の構成を感 じ取って歌唱表現を 工夫しよう	3	・「夢の世界を」 ・「翼をください」 ・リズムアンサンブル	【知識】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技能】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけ、歌唱で表している。	と感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動
	楽器の音色と奏法と の関わりを理解して 器楽表現を工夫しよう	2	・アルトリコーダーLESSON2,3 「カノン2,3」「オーラリー」	【知識】楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 【技能】全体の響きや各声部の音などを聴きながら、他者と合わせて演奏する技能を身につけ器楽で表している。	音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
5	曲想と歌詞の内容と の関わりを理解して 歌唱表現を工夫しよ う	2	・「夏の思い出」・「荒城の月」	【知識】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 【技能】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけ、歌唱で表している。	感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌	関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌
6	曲想と音楽の構造と の関わりを理解して その魅力を味わおう	2	・フーガト短調 ・交響曲第5番ハ短調 ・指揮をしてみよう	【知識】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み 出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこと との関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とそ の根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いてい る。	曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	パートの役割を理解 して、歌唱表現を工 夫しよう		・「時の旅人」 (くぬぎ祭音楽会の全校合唱曲)	て理解している。	したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動
			1 学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	授業記録 ワークシート 表現活動
8 9 1 0	仲間とともに、表情 豊かに合唱しよう	6	・「時の旅人」 (くぬぎ祭音楽会の自由曲)	て理解している。 【技能】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声を聴	リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動
	オペラに親しみ、その魅力を味わおう	3	・オペラ「アイーダ」	【知識】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み 出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこと との関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とそ の根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いてい る。	

	日本の伝統芸能に親しみ、その魅力を味わおう	3	・歌舞伎「勧進帳」 ・文楽「新版歌祭文」から "野崎村の段" ・My Melody	術との関わりについて理解している。 【知識】音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴 について、表したいイメージと関わらせて理解している。 【技能】創意工夫を生かした表現で旋律をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技	囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関 わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのよ	関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学 習活動に取り組もうとしている。 音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴に関心を もち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学
1	日本の伝統音楽や世界 の様々な音楽の特徴を 理解してその魅力を味	3	2 学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上 ・郷土の祭りや芸能 ・世界の諸民族の音楽	表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰 囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりに ついて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠につい	ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に
2	わおう 仲間と共に表情豊か に合唱しよう	5	・心通う合唱 (混声 3 部、 4 部合唱)	て理解している。	感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動
			3 学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	授業記録 ワークシート 表現活動

音楽(3年) R5 年間指導・評価計画

教科の目標

○表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。

			時数	学習内容	観点別評価規準				
F	1	単元名		数	(教材)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
2		日本の歌のよさや美 しさを理解して歌唱 表現を工夫しよう		・「花の街」 ・My Voice	関わりについて理解している。	旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌		
Ę	5	楽器の音色とリズム を理解してアンサン ブルの表現を工夫し よう	3	・リコーダーアンサンブル ・創作		音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。			
6	5	音楽の特徴や背景を 理解してその魅力を 味わおう	3	・交響詩「ブルタバ」 ・「ボレロ」		音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み 出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこと との関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とそ の根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音 楽のよさや美しさを味わって聴いている。	との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働		

7	全体の響きや各声部 の役割を生かして歌 3 唱表現を工夫しよう	・「春に」 (くぬぎ祭音楽会の全校合唱曲)	関わりについて理解している。 【技能】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声を聴	音色、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌
		1 学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	授業記録 ワークシート 表現活動
9	全体の響きや各声部 の役割を生かして歌 7 唱表現を工夫しよう	・「春に」 (くぬぎ祭音楽会の自由曲)	関わりについて理解している。 【技能】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声を聴	音色、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌
1 0 1 1	日本の伝統音楽の特 徴を理解してその魅 3 力を味わおう	・能「敦盛」 ・尺八楽「巣鶴鈴慕」 ・沖縄の伝統音楽「組踊」	【知識】我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	音色、リズム、旋律、速度を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の
1 1	音階の特徴及び音の つながり方の特徴を 生かして創作表現を 工夫しよう	• My Melody	表したいイメージと関わらせて理解している。	リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取
1 2	日本の歌のよさや美 しさを理解して歌唱 表現を工夫しよう 2	・「早春賦」 ・「ふるさと」	関わりについて理解している。	旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌
		2 学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	授業記録 ワークシート 表現活動
	世界の諸民族の音楽 の特徴を理解してそ の魅力を味わおう	・世界の諸民族の音楽	【知識】諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞
1	曲種に応じた発声を 生かして歌唱表現を 工夫しよう	・「Let It Be」 ・「帰れソレントへ」	【知識】声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 【技能】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけ、歌唱で表している。	との関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現として	わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働
2 3	仲間と共に表情豊か に合唱しよう 5	・心通う合唱 (混声 3 部、 4 部合唱)	て理解している。 【技能】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声を聴	音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動
		3学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	定期テスト 実技テスト ワークシート 表現活動	授業記録 ワークシート 表現活動